

企業名： キヤノン

レポート名： サステナビリティレポート 2023

1. この会社が目指している将来の姿が理解できるか

キヤノンは、1988年より世界の繁栄と幸福のために貢献する「共生」を企業理念として掲げ、製品ライフサイクル全体で「共生」の実現を目指していることが理解できる。例えば、サステナビリティ推進本部を設置して事業本部や国内外グループ会社とのグローバルな体制で、環境活動を進めている様子からは環境面における「共生」に取り組んでいることがわかる。また、サステナビリティというと環境面にばかり目が行きがちではあるが、キヤノンでは人権と労働や社会文化支援活動などの社会分野における「共生・サステナビリティ」にも取り組んでいる。特に社会文化支援活動では、キヤノンヨーロッパは写真・映像撮影や印刷産業におけるアフリカ地域の若者の技術力を向上させ、雇用拡大をめざす「Miraisa Programme」を進めている。アフリカにおいて現地の人々による写真・映像・印刷のサステナブルなビジネスを作ることは、まさに「共生」の考えに基づいたものだと理解できる。

2. この会社の現在の競争優位性が理解できるか

キヤノンは気候変動や資源循環、化学物質を環境分野における最重要課題として掲げ、このような課題に対応した製品の開発や物流における取り組みなどを行っている点で、現在競争優位性はあるといえる。例えば、「資源循環」という課題においては資源消費の抑制とともに「製品 to 製品」の資源循環を推進しており、製品の小型・軽量化や製品のリマニュファクチュアリングが行われている。これらの取り組みにより資源循環がもたらす価値は最大化されるほか（例：資源循環による CO2 削減効果 図1 参照）、サステナビリティを重視する取引先や顧客に対しても大きなアピールポイントになっている。

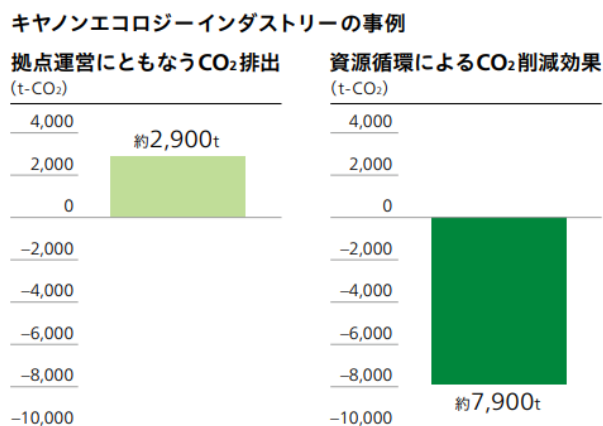


図 1

3. その競争優位性に持続性があるかどうか理解できるか

持続性はあるといえる。上で挙げた競争優位性はサステナビリティを意識した行動において生まれた優位性であるため、この競争優位性を保つこと自体が持続性につながるといえる。また、キャノンは「2050年にめざす姿」「2030年にめざす姿」を視野に、技術製品を中心とした経営の3カ年計画にあわせて中期環境目標を設定し、目標は毎年レビューを行い、目標変更の可否を判断しているため、この競争優位性も持続可能な形に柔軟に変えていくと考えられる。

4. この会社で自身の人的資本の価値向上を達成できると思うか

達成できると考える。キャノンでは国連「ビジネスと人権に関する指導原則」にもとづき、従業員や取引先をはじめとする事業活動に関わるすべてのステークホルダーの人権が尊重されているため、第一に「安心して働ける会社」であることがわかる。また、行動指針の一つに「実力主義」があり、仕事の難易度などにもとづく役割等級によって基本給を定め、1年間の業績・プロセス・行動を評価して年収を決定する「役割給制度」が採用されているため、自分の実力や努力が公平に評価される環境は人的資本の価値向上のモチベーションになると思われる。そのうえ、従業員が働きやすい環境を目指して柔軟な働き方が推進されており、仕事と育児・介護との両立を支援する制度があるため、こちらも長期的に組織特長的な人的資産を蓄積するモチベーションとなっていると思われる。

5. 報告書のよかった点はどこか、どのような改善余地があるか

全体を通して社会問題に対する考えや姿勢は伝わりやすいが、具体的な手段方法が見えにくかった。例えば人権問題の部分で、キャノン労働組合と対話を行い人権への理解が深まったとあったがこの深まった理解をどのように活かすかがはっきりと示されてなかったため、このような部分は改善余地があるといえる。また、これはサステナビリティレポートであるため社会課題や環境課題にどのように対応するかが主な内容になるのは仕方がないが、「サステナビリティレポート 2022」にあったような経営計画についての内容や事業戦略についての内容がもう少しあると、この統合報告書の内容にも厚みが出てくると思われる。

【参考文献】

1 サステナビリティレポート 2022

[Canon Sustainability Report 2022-02 \(global.canon\)](https://www.canon.com/sustainability/reports/2022-02)

2 サステナビリティレポート 2023

[Canon Sustainability Report 2023-01 \(global.canon\)](https://www.canon.com/sustainability/reports/2023-01)